

| 導入年度 | R 5 年度   | 設    | 備: | 名 |   |   | マシニ     | ニングt | ュンタ     |
|------|----------|------|----|---|---|---|---------|------|---------|
| メーカー | ヤマザキマザック | ′(株) | )  |   | 型 | 式 | VCN-460 | 設置室  | スマート製造室 |

## 《概要》

マシニングセンタはフライス加工、面取り、穴あけ、ねじ切りなどの各種切削加工が可能な設備であり、加工プログラムを用いることで工具交換から加工までを自動で行うことが可能です。

加工プログラムは操作パネル上でコードを直接入力するほか、寸法や加工条件を画面の質問に答える形で入力する対話式でも作成可能です



装置外観



対話式でのプログラム作成画面

## 《仕様》

| テーブルサイズ | ・X 軸方向: 900 mm<br>・Y 軸方向: 460 mm                          |  |  |  |
|---------|---|--|--|--|
| 各軸移動量   | • X 軸移動量: 560 mm<br>• Y 軸移動量: 460 mm<br>• Z 軸移動量: 510 mm  |  |  |  |
| 主軸      | <ul><li>ツールシャンク形式:BBT40</li><li>最大回転数:12000 rpm</li></ul> |  |  |  |

## 《用途例》

- ・金属や樹脂の試作加工
- 切削加工実験
- ・直接入力、対話式、CAM などの加工プログラム作成方法の比較体験